

News Release

平成 15 年 2 月 3 日

～「IPv6 アプリコンテスト 2003」開催のご案内～

IPv6 普及・高度化推進協議会

会長 村井 純

趣旨・目的

IPv6 普及・高度化推進協議会（会長：慶應義塾大学 村井 純 教授、事務局 株式会社三菱総合研究所・三井情報開発株式会社総合研究所）は、インターネットの新しい利用シーンを創造する様々な分野のアプリケーションやソフトウェアを選奨し表彰する「IPv6 アプリコンテスト 2003」を本年 2 月から 7 月にかけて開催いたします。

インターネットは思いもよらない場所でアプリケーションやソフトウェアの開発者を育てていますが、IPv6 による次世代インターネットはその可能性をさらに加速し、これまでインターネットとは縁が無かったような分野からの斬新な発想やワークも重要なビジネスシーズとなっていくことが予想されます。

本コンテストは、そうした英知を結集して相互に交感できる場を提供するとともに、地球社会の智恵としての次世代インターネットが自律的に普及発展するための契機となることを目指します。

ご応募いただける方々が、IPv6 による次世代インターネットの利用者や先輩開発者による評価を受け、次なる開発推進や構想練成への活力を得ることができる場となれば幸いです。

なお、本コンテストは協賛や後援、審査体制、応募対象など全て世界各国・地域と連携したイベントとして開催します。

協賛

NTT コミュニケーションズ株式会社

株式会社インターネット総合研究所

株式会社インプレス

KDDI 株式会社

ノキア・ジャパン株式会社

富士通株式会社

松下電工株式会社

株式会社三菱総合研究所

その他検討中

後援

総務省

WIDE プロジェクト

協力

IPv6 TF in EU、NAv6TF (North America IPv6 Task Force)、IPv6 Forum Korea、その他検討中

スケジュールについて

- 2月3日 協議会 WEB (<http://www.v6pc.jp/>) 上で募集要領発表、登録受付開始
- 3月3日ころ アイディア部門応募締め切り
- 3月14日 アイディア部門表彰(ネットライフリウム会場にて)、インプリ部門の賞構成等発表
- 6月初旬 インプリ部門応募締め切り、引き続き IPv6 ユーザーによる審査開始
- 7月4日ころ インプリ部門表彰 (NetWorld + Interop 2003 Tokyo 会場にて)

募集部門と賞(予定)

(1) アイディア部門

アイディアや企画だけでも参加できる部門です。全応募作品は基本的に IPv6 アプリコンテスト・ホームページ上で公開し、インプリ作業の担い手とのマッチングを目指します。インプリ可能なアイディアや企画について高く評価し、奨励賞受賞作品には引き続きインプリ部門にも応募していただく事を条件とします。

奨励賞	5 作	インプリのための支援金として各々15 万円
企画賞	5 作	各々5 万円
その他特別賞		賞品

(2) インプリ部門

実際に IPv6 インターネット上で動作する作品で応募していただきます。ただし、virus、spy-ware のような悪意をもったコードが含まれてない作品とします。

アイディア部門の応募を経る必要はありません。直接、インプリ部門に応募できます。ただし、審査は、アイディア部門での奨励賞作品も合わせて行います。

遠隔コントロール、エンターテイメントといった特定テーマについて設定がなされた場合、ホームページで随時お知らせするとともに応募登録者には直接メールでお知らせします。最終のテーマ構成、賞構成は3月14日のアイディア部門表彰時に発表します。

グランプリ	1 作	賞金 100 万円
優秀作	数作	賞金総額 100 万円
佳作	数作	賞金総額 50 万円
その他特別賞		賞品

審査について

(1) 評価の視点

- インターネットの新しい利用シーン創造に貢献すること
- IPv6 による次世代インターネットの普及発展に貢献すること

(2) 審査方法

本協議会理事社の他、IPv6 関連グループや団体、公的機関、メディア関連企業等からなる審査委員会が、IPv6 ユーザーによる審査結果を総合して各賞を選定します。

応募資格・方法について

応募資格は応募作品にかかる著作権等を有する企業・団体あるいは個人やグループで、国籍を問いません。なお、応募に関わる使用言語は日本語と英語とします。

応募希望者は予めホームページから応募登録していただいた上で応募していただきます。

その他(情報公開、権利関係等)

実施の詳細については、協議会 WEB 上で随時発表していきます。

また、NTT コミュニケーションズ株式会社、株式会社インプレス共同企画の IPv6 サイト (ipv6style.jp) と協調し、コンテストに関する周辺話題、関連記事、エントリーアプリ情報等を発信する予定です。

応募された作品のアイデアやソフトウェアの著作権・技術意匠権等は応募者に帰属しますが、作品の公開・配布権については応募者と主催者の両方で保有する予定です。

IPv6 普及・高度化推進協議会について

慶應義塾大学村井純教授を会長に、郵政省(当時、現総務省)をオブザーバに迎え、平成 12 年 10 月に設立。IPv6 による次世代インターネットの普及推進を目的とする。総務省や通信・放送機構(TAO)と連携して情報家電の IPv6 化に関する実証実験を推進している。

平成 13 年 10 月に第三回総会の開催にあたり新規の会員募集を行い、組織および事業の拡充を行った。会員 308 社・個人・団体(平成 14 年 12 月 20 日現在)。事務局は株式会社三菱総合研究所並びに三井情報開発株式会社総合研究所。

本件に関するお問い合わせ先

IPv6 普及・高度化推進協議会 事務局

〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-3-4 国際興行神田ビル 6F JPNIC 内

Tel. 03-5209-4588 Fax. 03-3255-9955 E-mail info@v6pc.jp <http://www.v6pc.jp/>